

# 顕微レーザーラマン分析装置

(HORIBA LabRAM ARAMIS)

試料にレーザーを照射して、発生したラマン散乱光のスペクトルから物質の種類や状態を調べる。非接触かつ非破壊で、分子構造解析、結晶性評価などが可能。顕微鏡画像と合わせることで各種マッピング測定をすることができる。ラマン測定の対象となり得る試料は、鉱物や半導体、炭素材料、ポリマー、細胞や組織といった生体試料など。



機器説明資料あり